

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 21 年 9 月 24 日 (2009.9.24)

【公表番号】特表 2009-504478 (P2009-504478A)
 【公表日】平成 21 年 2 月 5 日 (2009.2.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-005
 【出願番号】特願 2008-525588 (P2008-525588)
 【国際特許分類】

B 6 2 B 3/10 (2006.01)
 B 6 2 B 3/00 (2006.01)
 B 6 2 B 3/02 (2006.01)
 B 6 2 B 5/06 (2006.01)
 B 6 2 B 3/04 (2006.01)

【F I】

B 6 2 B 3/10 Z
 B 6 2 B 3/00 B
 B 6 2 B 3/02 C
 B 6 2 B 5/06 A
 B 6 2 B 3/04 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 8 月 7 日 (2009.8.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

スキップを支持する矩形の枠(3)を具備する廃棄物コンテナ用の可動式支持体(1)であって、前記枠(3)が、ベース(15)と、移動手段とを備える、可動式支持体。

【請求項 2】

前記移動手段が少なくとも 1 つの車輪(5、6、7、8)、あるいは少なくとも 1 つのローラを備える、請求項 1に記載の可動式支持体。

【請求項 3】

前記移動手段がキャタピラを備える、請求項 1または2に記載の可動式支持体 1。

【請求項 4】

前記枠の下面から前記移動手段(205、206、207、208)の下面よりも僅かに上方の位置まで延びている少なくとも 1 つの脚部(232)をさらに備える、請求項 1～3のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの脚部(232)のうちの少なくとも 1 つが、調節可能な脚部を備える、請求項 4に記載の可動式支持体。

【請求項 6】

牽引バー(4)を備える、請求項 1～5のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 7】

前記枠(333)の長手方向の側部(319)が、長さ調節可能である、請求項 1～5のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 8】

前記枠（３３３）の横方向の側部（３２１、３２２）が、長さ調節可能である、請求項 １～７のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 ９】

前記枠（３）がクロスバー（２４、２５）を備える、請求項 １～８のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 １０】

前記枠（３３３）が、取り外し可能なクロスバー（３３４、３３５）を備える、請求項 １～９のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 １１】

リフト手段に取り付け可能である少なくとも１つの突起（１３１）を備える、請求項 １～１０のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 １２】

磁性手段（４３８）を備える、請求項 １～１１のいずれか一項に記載の可動式支持体。

【請求項 １３】

前記磁性手段（４３８）が、選択的に作動可能である電磁石を備える、請求項 １２に記載の可動式支持体。

【請求項 １４】

前記磁性手段（４３８）が、使用時に当該可動式支持体（４００）を前記廃棄物コンテナ（４０２）に固定するように配置されている、請求項 １２又は１３に記載の可動式支持体。

【請求項 １５】

前記移動手段（５０８）に連結された駆動手段（５４１）を備える、請求項 １～１４のいずれか一項に記載の可動式支持体。